

公 告

土地改良法（昭和24年法律第195号）第88条第16項の規定により、県営土地改良事業（薄市飛石地区農地中間管理機構関連農地整備事業）計画を変更するため、変更後の同計画の概要につき中泊町長と協議するので、同条第18項において準用する同法第87条の2第8項の規定により公告し、次のとおり縦覧に供する。

この計画の概要に意見がある者は、令和7年1月27日までに意見書を提出することができる。

令和7年1月6日

青森県知事 宮 下 宗 一 郎

記

1 縦覧に供する書類

土地改良事業計画概要書

2 縦覧の期間

令和7年1月6日から同月27日まで

3 縦覧に供する書類及びこの公告文の掲載場所

青森県庁ウェブサイト

(https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/nourin/noson/kanri_01.html)



4 意見書の提出方法等

(1) 意見書は、郵送又は電子メールにより提出すること。

(2) 意見書の提出先

青森県農林水産部農村整備課

ア 郵送の場合 〒030-8570 青森市長島1-1-1

イ 電子メールの場合 noson@pref.aomori.lg.jp

(添付ファイルによる場合は、テキスト形式によること。)

(3) 意見書には、①事業名、②地区名、③意見書の提出者の氏名及び住所（団体の場合は名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地）並びに④連絡先（電話番号及びメールアドレス又はそのいずれか）を記載すること。

(4) 提出のあった意見は、公表する場合があるため留意すること。

(5) 意見書に使用する言語は、日本語とすること。

変更理由を記載した書面

農地中間管理機構関連農地整備事業

<第1回変更>

県名：青森県
地区名：薄井飛石
所在地：中泊町
事業主体：青森県

計画変更を必要とする理由（薄市飛石地区農地中間管理機構関連農地整備事業）

1 変更の内容

(1) 事業費

変更なし

(2) 地区面積

(単位：㎡)

用途	当初	変更後	編入	除外	用途変更	増減
田	584,607.00	634,468.00	53,076.00	△ 17,880.00	14,665.00	49,861.00
畑	60,064.00	43,523.00	1,032.00	△ 2,908.00	△ 14,665.00	△ 16,541.00
原野	4,484.00	4,125.00	-	△ 359.00	-	△ 359.00
雑種地	624.00	303.00	-	△ 321.00	-	△ 321.00
小計	649,779.00	682,419.00	54,108.00	△ 21,468.00	0.00	32,640.00
道路（中泊町）	26,554.00	35,197.00	8,643.00	-	-	8,643.00
水路（中泊町）	21,487.00	24,929.00	6,474.00	△ 3,032.00	-	3,442.00
水路（土改区）	30.00	0.00	-	△ 30.00	-	△ 30.00
小計	48,071.00	60,126.00	15,117.00	△ 3,062.00	0.00	12,055.00
計	697,850.00	742,545.00	69,225.00	△ 24,530.00	0.00	44,695.00

(3) 主要工事計画等

区分	当初	変更後	備考
主要工事計画	区画整理工 A=57.4ha	区画整理工 A=56.6ha	
工期	令和3年度～令和8年度	令和3年度～令和11年度	
費用の概算	1,342,152千円	1,342,152千円	
年総効果額	1,488,874千円	1,488,874千円	
総費用総便益比	1.10	1.10	

(4) 経済効果額

変更なし

2 変更する理由

(1) 地区面積の変更

① 編入

ア 農用地 (54,108.00㎡)

地区界付近の土地の権利者から事業参加の申出があり、区画整形等に資するものであることから、地区に編入するもの。

イ 町有地 (15,117.00㎡)

地区内の区画配置の見直しに伴い、事業実施範囲に取り込み、一体的に工事を行う必要があるため、地区に編入するもの。

② 除外

ア 農用地 (20,788.00㎡) 及び非農用地 (680.00㎡)

地区除外の申出があり、土地の権利者と協議した結果、地区から除外するもの。

イ 町有地 (3,032.00㎡) 及び土地改良区有地 (30.00㎡)

地区内の区画配置の見直しに伴い、不要となった町有地等を地区から除外するもの。

(2) 工期の変更

区画整形等の見直しについて地元との協議に不測の日数を要したことにより、事業完了年度を令和11年度に変更するもの

土地改良事業計画概要書

第1回変更

(農地中間管理機構関連農地整備事業)

県名：青森県

地区名：薄市飛石

所在地：中泊町

事業主体：青森県

目 次

第1章	目 的	-----	1
第1節	目 的	-----	1
第2節	地 積	-----	1
第2章	地域の所在及び現況	-----	1
第1節	地域の所在及び地形	-----	1
第2節	土質及び土壌	-----	1
第3節	気 象	-----	1
第4節	水利状況	-----	2
第5節	道路状況	-----	2
第6節	営農状況	-----	2
第7節	地域環境の概況	-----	2
第3章	基本計画	-----	2
第1節	事業計画の要旨	-----	2
第2節	営農計画及び土地利用計画	-----	2
第3節	用水計画	-----	3
第4節	排水計画	-----	3
第5節	道路計画	-----	3
第6節	農用地造成計画	-----	3
第7節	洪水調節計画	-----	3
第8節	干拓計画	-----	3
第9節	農用地整備計画	-----	3
第10節	老朽ため池改修計画	-----	3
第4章	工事又は管理の要領	-----	4
第1節	主要工事計画	-----	4
第2節	工事の施行方法	-----	4
第3節	工事完了後の施設の管理	-----	4
第5章	換地計画の要領	-----	4
第1節	換地計画樹立の必要性	-----	4
第2節	換地計画樹立の基本方針	-----	4
第3節	土地改良法第5条第6項に規定する 国有地等の編入承認に係る地積	-----	5
第6章	費用の概算	-----	5
第7章	効 用	-----	5
第8章	他の事業との関係	-----	5
第9章	計画概要図	-----	5

第1章 目 的

第1節 目 的

本地区の現況水田は、10aと小区画、農道が2m未満と狭小であり、水路が用排兼用の土水路のため、維持管理に多大な労力を要しているほか、排水不良で高収益作物拡大の阻害となっている。また、各個人の農地が点在しているため、連続的かつ効率的な営農が図られていない。

このことから、本事業により、ほ場の大区画化、汎用化及び排水改良を主体とした基盤整備を実施し、担い手への農地の集積・集約を進めるとともに、高収益作物（にんにく、人参、かぼちゃ、ばれいしょ）への転換を図り、高効率で生産性の高い農業の展開を目指す。

第2節 地 積

(単位：ha)

現況地目 市町村名	田	畑	山林 原野	その他	小計	法第5条6 項の土地	法第5条7 項の土地	合 計	備 考
中泊町	63.4	4.4	-	-	67.8	6.0	0.4	74.2	

第2章 地域の所在及び現況

第1節 地域の所在及び地形

1. 所 在

本地区は、中泊町の中央部に位置し、一級河川岩木川水系薄市川の両岸に広がる水田地帯である。

2. 地 形

本地区は、地区北側から南西側に1/230程度の傾斜を有し、標高は24.8～9.5mである。

第2節 土質及び土壌

本地区の土壌は、強グライ土壌強粘土鉄型である。

第3節 気 象

1. 一般気象

観測所名	市浦地域 気象観測所	かんがい期	非かんがい期	計又は平均	備 考
観測期間	H22年～R3年	5月～9月	10月～4月		
平均気温 (°C)		18.9	4.7	10.5	
降水量	平均 (mm)	549	851	1,400	
	基準年 (mm)	-	-	-	
降水日数	平均 (日)	48	118	166	
	基準年 (日)	-	-	-	
根 雪 期 間		12月15日～3月13日		89 日間	
無 霜 期 間		5月10日～10月13日		157 日間	
最 多 風 向	NW	最大風速 (風向)	13 m/s (ENE)	最多風向発生時期 1月～3月 最大風速発生年月日 平成28年8月30日	

2. 特殊気象

観測所名 市浦地域気象観測所

観測期間	第1位		第2位		第3位		第4位		第5位	
S1年～R3年	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日	数量	年月日
最大日雨量	303mm	S52. 2. 7	118mm	H14. 8. 11	117mm	H22. 9. 1	103mm	H29. 8. 24	100mm	H18. 8. 18
最大連続 雨 量	359mm	S52. 2. 6	287mm	H14. 8. 7	201mm	H25. 8. 27	191mm	H22. 8. 31	190mm	R3. 12. 11
		～ S52. 2. 11		～ H14. 8. 15		～ H25. 9. 5		～ H22. 9. 1		～ R3. 12. 31
最大連続 干天日数	37日	H23. 7. 9	35日	H12. 5. 23	33日	H25. 5. 31	32日	H18. 7. 17	31日	S59. 5. 10
		～ H23. 8. 14		～ H12. 6. 26		～ H25. 7. 2		～ H18. 8. 17		～ S59. 6. 9

第4節 水利状況

1. 用水状況

本地区の用水は、一級河川岩木川水系薄市川水系を取水源とする上母沢堰、下母沢堰、上相ノ股堰、下相ノ股堰、倉ノ沢堰、上田ノ沢堰、中田ノ沢堰、下田ノ沢堰、母下沢自然排水から取水している。

2. 排水状況

本地区の排水は、母沢、相ノ股沢、田ノ沢、薄市排水路及び一級河川岩木川水系薄市川へ自然排水している。

第5節 道路状況

本地区の農道は幅員2m程度で、未舗装の道路である。

第6節 営農状況

本地区は稲作中心の農業形態であり、転作作物として大豆、にんにく、かぼちゃ、人参、ばれいしょ、備蓄米を組み合わせた複合経営が展開されている。

第7節 地域環境の概況

本地区及び周辺において保護指定等に係る特に配慮すべき動植物は確認されていない。

第3章 基本計画

第1節 事業計画の要旨

1. 要 旨

ほ場の大区画化、農業用排水路、農道等の農業生産基盤整備を行うことにより、農業の効率化、生産コストの低減、維持管理費の節減及び高収益作物の拡大を図り、これと併せて土地所有の集団化、地域の担い手農家への農地の集積・集約化を促進する。

なお、事業の実施に当たっては、工事中、貴重な動植物を発見した場合は、近くに移動または移植し、保護する。

2. 事業別面積

(単位：ha)

土地利用 区分 事業目的	水田	畑						計	備 考
		普通畑	果樹園	牧草地	茶園	その他	小計		
区画整理	53.4	3.2	-	-	-	-	3.2	56.6	

第2節 営農計画及び土地利用計画

1. 営農計画の概要

本事業の実施により、水稻に野菜を組み合わせた複合経営方式による農業経営の安定化を図る。また、担い手への農地の集積・集約化を促進し、機械の大型化により作業効率を向上させ、高効率で生産性の高い農業経営を確立する。

2. 土地利用区分

(単位：ha)

土地利用 区分	水田	畑					小計	原野	山林	その他	計	備 考
		普通畑	果樹園	牧草地	茶園	その他						
現 況	63.4	4.4	-	-	-	-	67.8	0.4	-	6.0	74.2	その他は道水路及び雑種地
計 画	53.4	3.2	-	-	-	-	56.6	0.4	-	17.2	74.2	

3. 作付計画

田	: 水 稻、備蓄米	A= 46.4	ha
輪 換 畑	: 大豆、にんにく	A= 7.0	ha
普 通 畑	: 大豆、かぼちゃ、人参、 ばれいしょ	A= 3.2	ha

第3節 用水計画

1. 計画基準年 平成22年

2. かんがい方式

水 田	: 湛水かんがい方式	かんがい期間	5月11日～9月10日 (代掻期間 5月11日～5月25日)
輪換畑	: うね間かんがい方式	かんがい期間	5月11日～9月10日

3. 計画用水量

代掻期	純用水量 0.144m ³ /s	粗用水量 0.169m ³ /s
普通期	純用水量 0.109m ³ /s	粗用水量 0.128m ³ /s

4. 水源計画

一級河川岩木川水系薄市川水系を水源とする。

第4節 排水計画

1. 計画基準雨量

111.5mm/day (1/10確率雨量)

2. 計画排水方式

本地区の排水は、母沢、相ノ股沢、田ノ沢、薄市排水路及び一級河川岩木川水系薄市川へ自然排水する。

3. 流域面積

平地 0.779km² 山地 2.183 km² 計 2.962km²

4. 計画排水量

5.231 m³/s (1/10確率排水量)

第5節 道路計画

本地区の農道は、支線道路Ⅰ型(全幅員 5.0m 有効幅員4.0m)、支線道路Ⅱ型(全幅員 4.0m 有効幅員3.0m)、支線道路Ⅲ型(全幅員3.0m 有効幅員2.0m)の砂利舗装とする。

第6節 農用地造成計画 該当なし

第7節 洪水調節計画 該当なし

第8節 干拓計画 該当なし

第9節 農用地整備計画

区画の形状

長辺×短辺 (m)	区画面積 (ha)	全体面積 (ha)	割 合 (%)	田 差 (m)	備 考
標準区100×100	1.0以上	20.4	36.1	1.0以下	
標準区100×50	0.5以上	22.2	39.2	1.0以下	
標準区以下	0.5未満	14.0	24.7	1.0以下	畑を含む
計		56.6	100.0		

第10節 老朽ため池改修計画 該当なし

第4章 工事又は管理の要領

第1節 主要工事計画

区画整理 A= 56.6 ha

第2節 工事の施行方法

1. 工事は、原則として請負施工で行う。
2. 工事着手及び完了の予定時期
 令和3年度 着手
 令和11年度 完了予定

第3節 工事完了後の施設の管理

本事業で造成された施設については、中泊町が管理する。

第5章 換地計画の要領

第1節 換地計画樹立の必要性

従前地の区画形状の整理、道水路の改廃・新設及び農用地の集団化による従前地権利の変動等により換地計画樹立の必要がある。

第2節 換地計画樹立の基本方針

1. 従前の土地の地積の基準

換地交付の基準とする従前の土地の地積は、土地改良事業計画決定の日の登記簿面積（国土調査法による地籍調査に基づく登記簿面積）とする。ただし、上記の日から3ヶ月以内に測量士、測量士補又は土地家屋調査士の測量した実測図及び隣接所有者の同意書を添付して申出があった場合は、その申出のあった地積とする。

2. 農用地集団化の方法

換地区名	区分 地帯別・グループ別 団地の設定	個人別換地の方法		
		位置の選択方法	1戸当たり目標団地数	区画畦畔の取扱い
全工区	なし	換地は各人の土地が最も密集した位置を中心に土地利用条件等を考慮して定める。	概ね1~2団地	固定畦畔

3. 非農用地換地の方法

換地区名	区分	用途	非農用地区域の位置の概略	面積 (㎡)	換地の手法	換地取得予定者	その他
全工区		原野	北津軽郡中泊町大字薄市字玉清水、字飛石	4,125	特定用途用地換地	従前の土地所有者	-
全工区		雑種地	北津軽郡中泊町大字薄市字飛石、字飛石田野沢	303	特定用途用地換地	従前の土地所有者	-

4. 清算の方式 比例地積清算方式

第3節 土地改良法第5条第6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積

(単位：ha)

用途	公 用 公 共 用 地				一般国有地	合 計
	国有地	県有地	市町村有地	計		
道 路	-	-	3.5	3.5	-	3.5
水 路	-	-	2.5	2.5	-	2.5
計	-	-	6.0	6.0	-	6.0

第4節 換地処分の特則

本地区は、地区全体について区画整理工事が完了し、確定測量が行われたときは、土地改良法第89条の2第10項において準用する同法第54条第2項ただし書きの規定に基づき、換地処分を行うことができる。

第6章 費用の概算

事業費：1,486,800千円 工事費：1,416,000千円

事務的経費：70,800千円

(但し、事業費は物価の変動等により増減の生ずることもある。)

第7章 効 用

(単位：千円)

区 分	項 目	年総効果(便益)額	年総増加農業所得額	備 考
作物生産効果		41,197	27,679	食料の安定供給の確保に関する効果
営農経費節減効果		31,491	36,096	食料の安定供給の確保に関する効果
維持管理費節減効果		△3,360	899	食料の安定供給の確保に関する効果
耕作放棄防止効果		12	-	農業の持続的発展に関する効果
国産農産物安定供給効果		8,910	-	その他の効果
計		78,250	64,674	令和2年度単価

<参考>

総 費 用：1,342,152千円

総 便 益 額：1,488,874千円

総費用総便益比：1,488,874 ÷ 1,342,152 = 1.10

第8章 他の事業との関係

該当なし

第9章 計画概要図

別紙添付図面のとおり

県営薄市飛石地区土地改良事業計画概要書

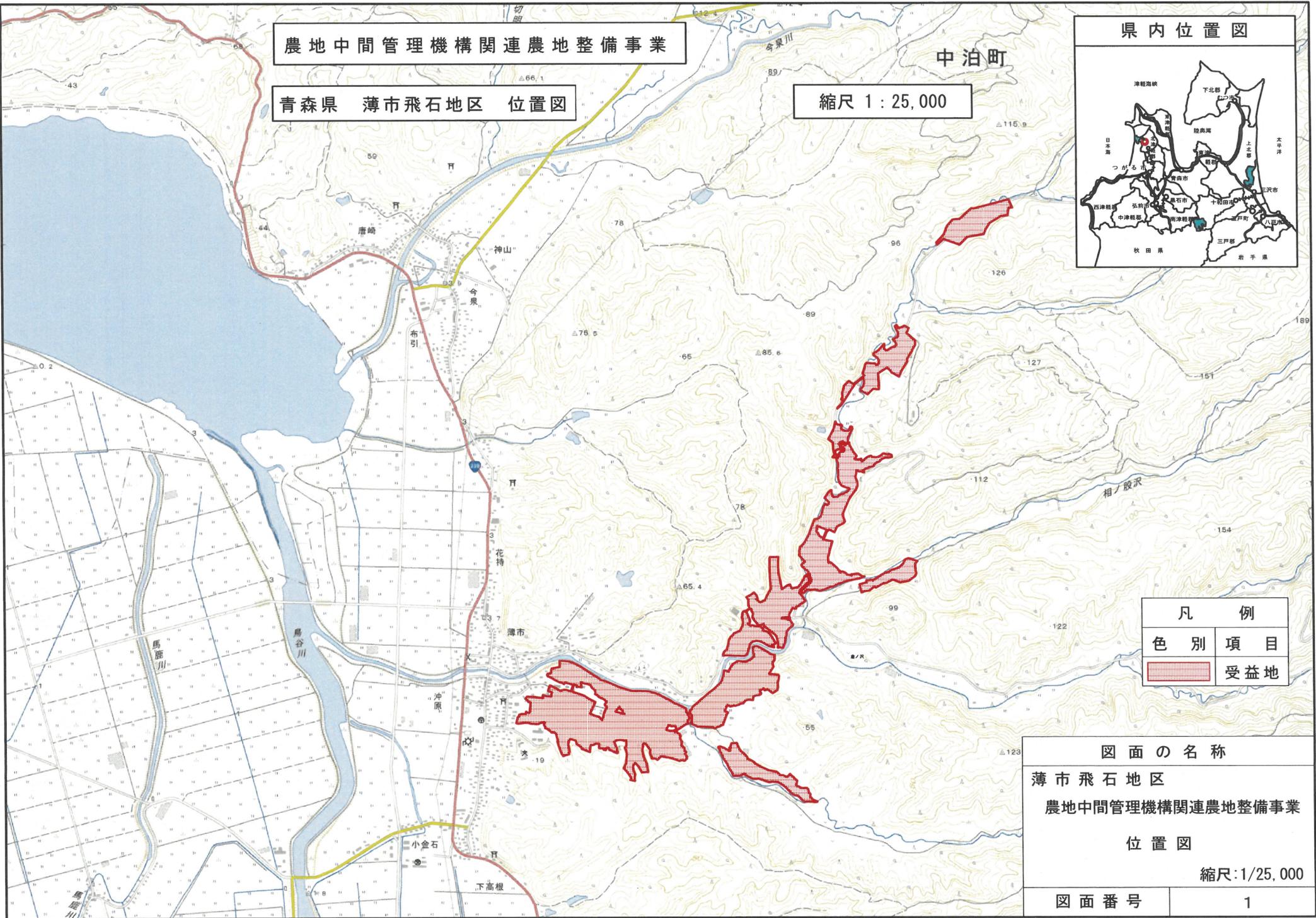
図 面 目 録

図面番号	図 面 の 名 称	枚数	備 考
1	位 置 図	1	1/25,000
2	計画概要図	1	
計		2	

農地中間管理機構関連農地整備事業

青森県 薄市飛石地区 位置図

縮尺 1 : 25,000



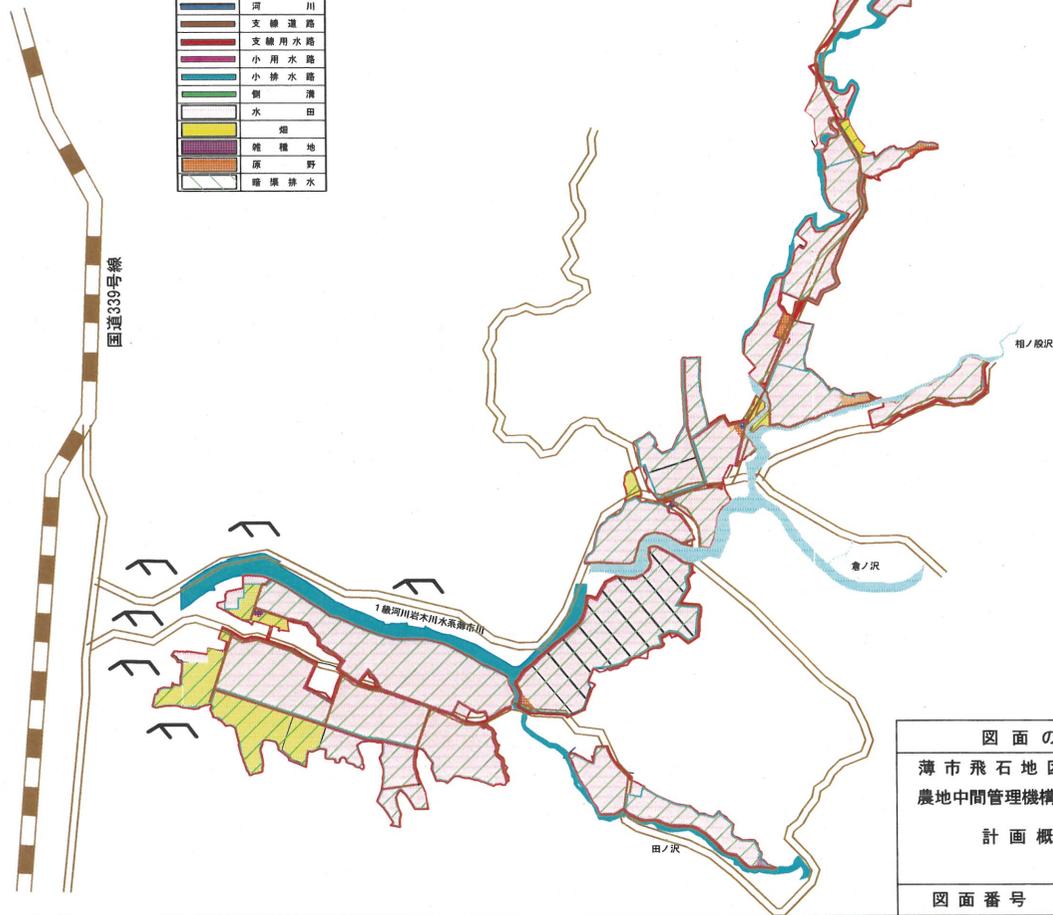
凡 例	
色 別	項 目
	受益地

図面の名称	
薄市飛石地区 農地中間管理機構関連農地整備事業	
位置図	
縮尺: 1/25,000	
図面番号	1

薄市飛石地区 計画一般平面図

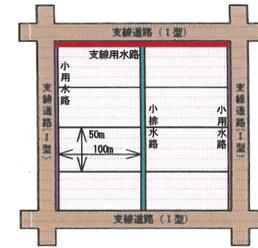


凡 例	
肥号	事項
—	地区界
—	国県道
—	町道・林道
—	J.R (鉄道)
—	河川
—	支線道路
—	支線用水路
—	小用水路
—	小排水路
—	側溝
—	水田
—	畑
—	雑糧地
—	原野
—	暗渠排水

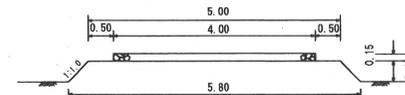


図面の名称	
薄市飛石地区 農地中間管理機構関連農地整備事業 計画概要図	
図面番号	2

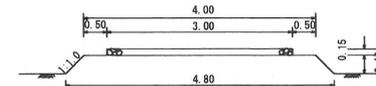
標準区画割図



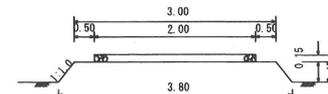
支線道路 (I型)



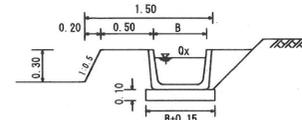
支線道路 (II型)



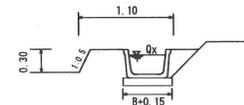
支線道路 (III型)



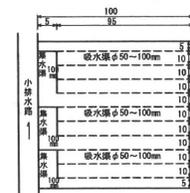
支線用水路



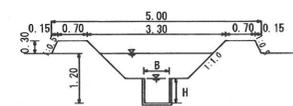
小用水路



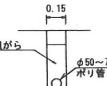
暗渠排水工



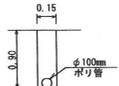
小排水路



吸水渠



集水渠



予定管理方法等を記載した書面

第1回変更

(農地中間管理機構関連農地整備事業)

県名：青森県
地区名：薄市飛石
所在地：中泊町
事業主体：青森県

県営薄市飛石地区農地中間管理機構関連農地整備事業によって
造成された施設の予定管理方法

1. 管 理 者

本事業によって造成される下記の施設は、中泊町が管理する。

2. 管理すべき施設の種類

○道路工	L =	9,161 m (砂利舗装)
支線道路Ⅰ型	L =	5,938 m (砂利舗装)
支線道路Ⅱ型	L =	2,262 m (砂利舗装)
支線道路Ⅲ型	L =	961 m (砂利舗装)
○用水路工	L =	11,153 m
支用水路	L =	1,974 m
小用水路	L =	9,179 m
○排水路工	L =	8,799 m
小排水路	L =	8,799 m

3. 管理に要する費用の概算及び負担の方法

(1) 概算の費用

310 千円/年

(2) 負担の方法

中泊町が負担する。

事業費の負担区分の予定及び 地元負担の予定基準を記載した書面

第1回変更

(農地中間管理機構関連農地整備事業)

県名：青森県
地区名：薄市飛石
所在地：中泊町
事業主体：青森県

事業費の負担区分の予定及び地元負担の予定基準を記載した書面

1. 事業費の負担区分

区 分		事 業 費	負 担 予 定			
			国	県	市町村	受益者
工 事 費	負担予定率 (%)	100.0	62.5	27.5	10.0	-
	負担予定額 (千円)	1,416,000	885,000	389,400	141,600	-
事務的経費	負担予定率 (%)	100.0	-	100.0	-	-
	負担予定額 (千円)	70,800	-	70,800	-	-
合 計	負担予定額 (千円)	1,486,800	885,000	460,200	141,600	-

2. 地元負担金の負担方法

町負担金は、土地改良法第91条第6項の規定に基づき中泊町が負担する。

受益地域を記載した書面

第1回変更

(農地中間管理機構関連農地整備事業)

県名：青森県

地区名：薄市飛石

所在地：中泊町

事業主体：青森県

受益地域を記載した書面

NO. 1

市町村	大字	字	地 域										
中泊町	薄市	玉清水	76-2	76-4	76-11	76-12	76-13	76-14	95-1	95-7	95-9		
			97	101-1	101-2	101-3	106-5	111	113	116-1	121-1		
			121-2	121-3	122	123-1	124-1	124-3	125-1	126-6	137-1		
			138	142	143-1	143-2	143-3	143-4	144	147	150		
			151-1	151-3	152	155-3	155-4	156-1	159	160-1	160-3		
			161-3	161-6	164	170	171	172-1	172-2	175-1	175-2		
			175-3	176-1	176-4	177-1	178	179-1	179-2	180-3	181		
			182	183	184-1	186-1	187	189-1	189-2	190-1	190-2		
			191	192-1	219-12	219-14	219-15	219-20	287	297	336-4		
			336-5	336-6	336-8	336-13	336-15	336-18	336-19	336-22	336-23		
			336-24	336-31	340-72	340-73	340-74	340-75	340-115	357-3	359-1		
											字計	99	筆
			飛石	飛石	31-2	36	37	99-1	100-5	101-1	101-2	102	103
	105	106-1			106-2	107-1	109-3	110	111	111-2	112-1		
	112-2	112-3			114	115	116	117-2	118	119-1	119-2		
	119-5	119-7			120-1	121-1	121-2	122	123-1	123-3	123-4		
	123-5	123-6			124	124-2	124-3	124-4	125	126	127		
	129	130			131	132	133-1	133-2	133-3	134	135		
	139-2	140			141	143	144	145	146	147	148		
	149-1	149-2			151-1	151-2	151-3	151-4	151-5	151-6	151-9		
	151-12	151-13			151-14	152	153	154	155-1	155-2	156		
	161	162			163	168	168-2	170-2	172	174	178		
	179-1	179-2			179-3	181	182	182-2	182-3	182-4	182-5		
	183-1	183-2			184	185	186	187	189	190-26	190-27		
	190-32	190-34			190-35	190-76	190-77	192	196	196-3	197		
	200	202			203	204	204-2	205	209	217	221		
	224	229-1			240	250	251-1	251-2	252-1	256-1	256-2		
	256-3	259-1			259-2	259-3	267	269	272-2	279	279-2		
	279-3	280			294-1	298	300-1	301-1	302-3	305-1	305-2		
	305-6	306-5			306-7	306-8	308	309	310	312			
									字計	161	筆		
	飛石 田野沢	飛石 田野沢	1	155	156	157-1	157-2	157-3	159	170-2	187-307		
											字計	9	筆
								大字計	269	筆			
								合計	269	筆			